

「甲状腺乳頭癌術後の外来放射性ヨードアブレーションに関する研究」

1．研究の対象

2012 年 7 月から 2020 年 8 月に当センターで甲状腺乳頭癌術後の外来放射性ヨード治療を行った方

2．研究目的・方法

「目的」甲状腺乳頭癌術後の外来放射性ヨード治療の意義を検証し、アブレーションの成功/不成功に影響する因子を検討する。

「方法」対象患者さんの下記の項目の調査を行う

「研究期間」倫理委員会承認後～2022 年 3 月 31 日

3．研究に用いる試料・情報の種類

試料： なし

情報： 診断名、年齢、性別、治療内容、放射性ヨードシンチ画像、
血中サイログロブリン値/サイログロブリン抗体値、転帰 等

4．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター耳鼻咽喉・頭頸部外科

研究責任者：主任部長 宇野敦彦

電話 06-6692-1201 内線 2290